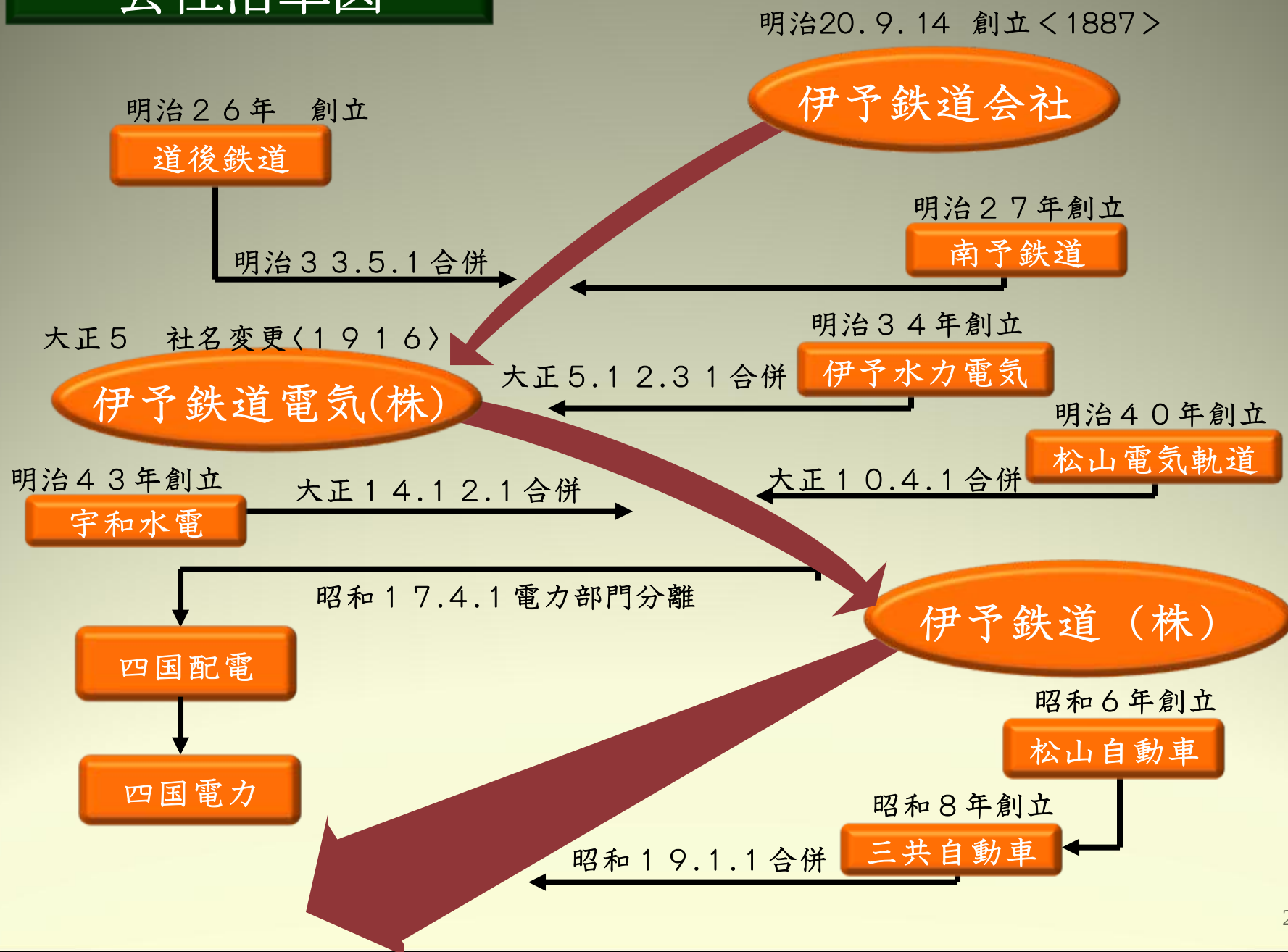


公共交通利用促進への取り組み ～伊予鉄道株式会社～



会社沿革図

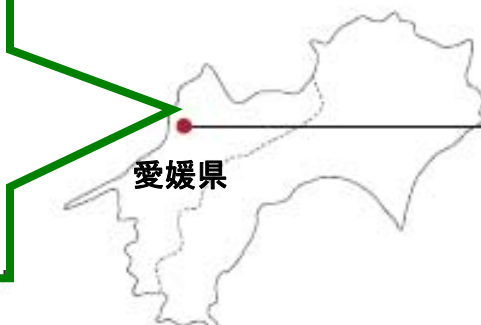


会社概要(営業拠点 松山市)

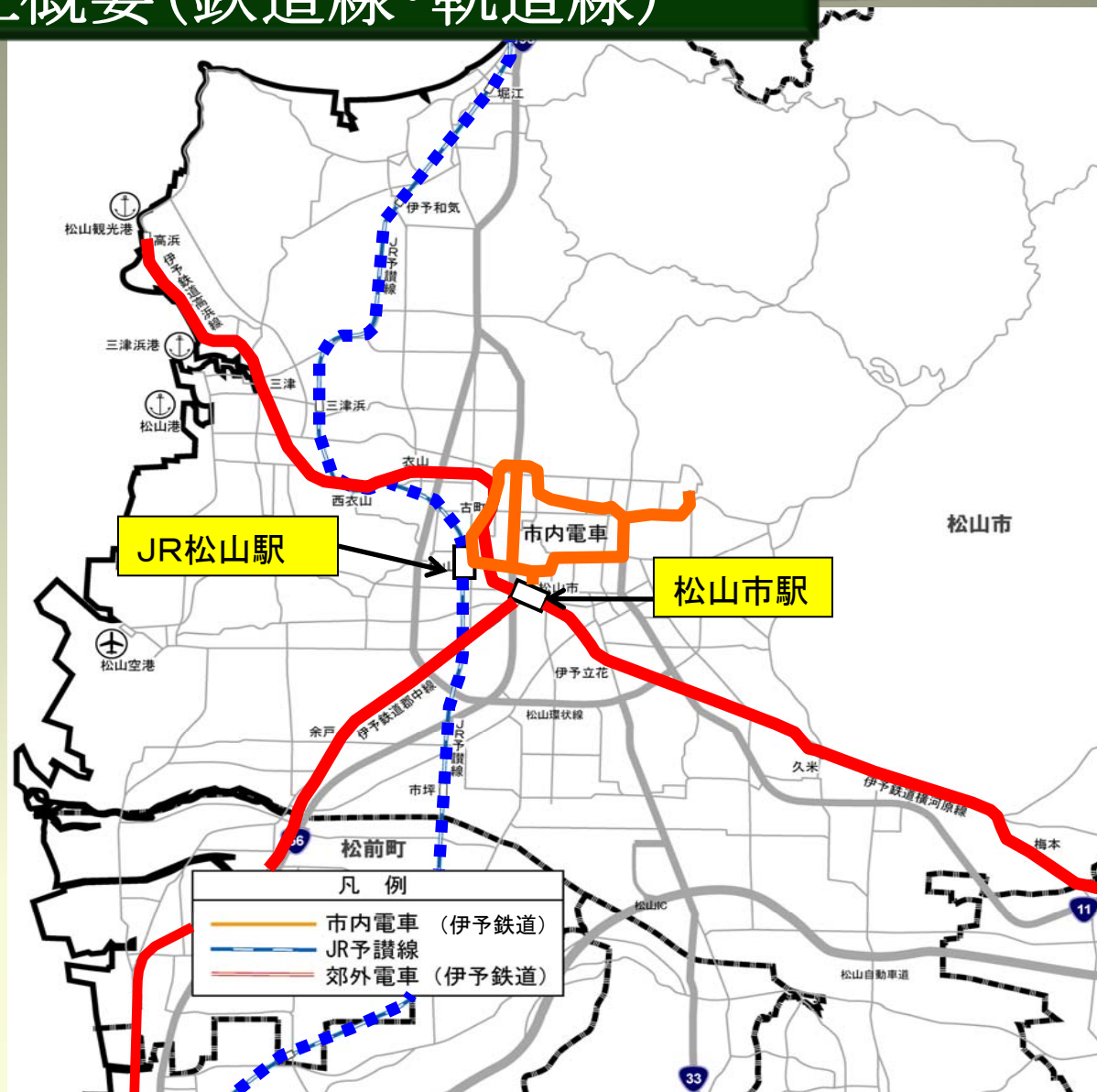
●松山市とその周辺



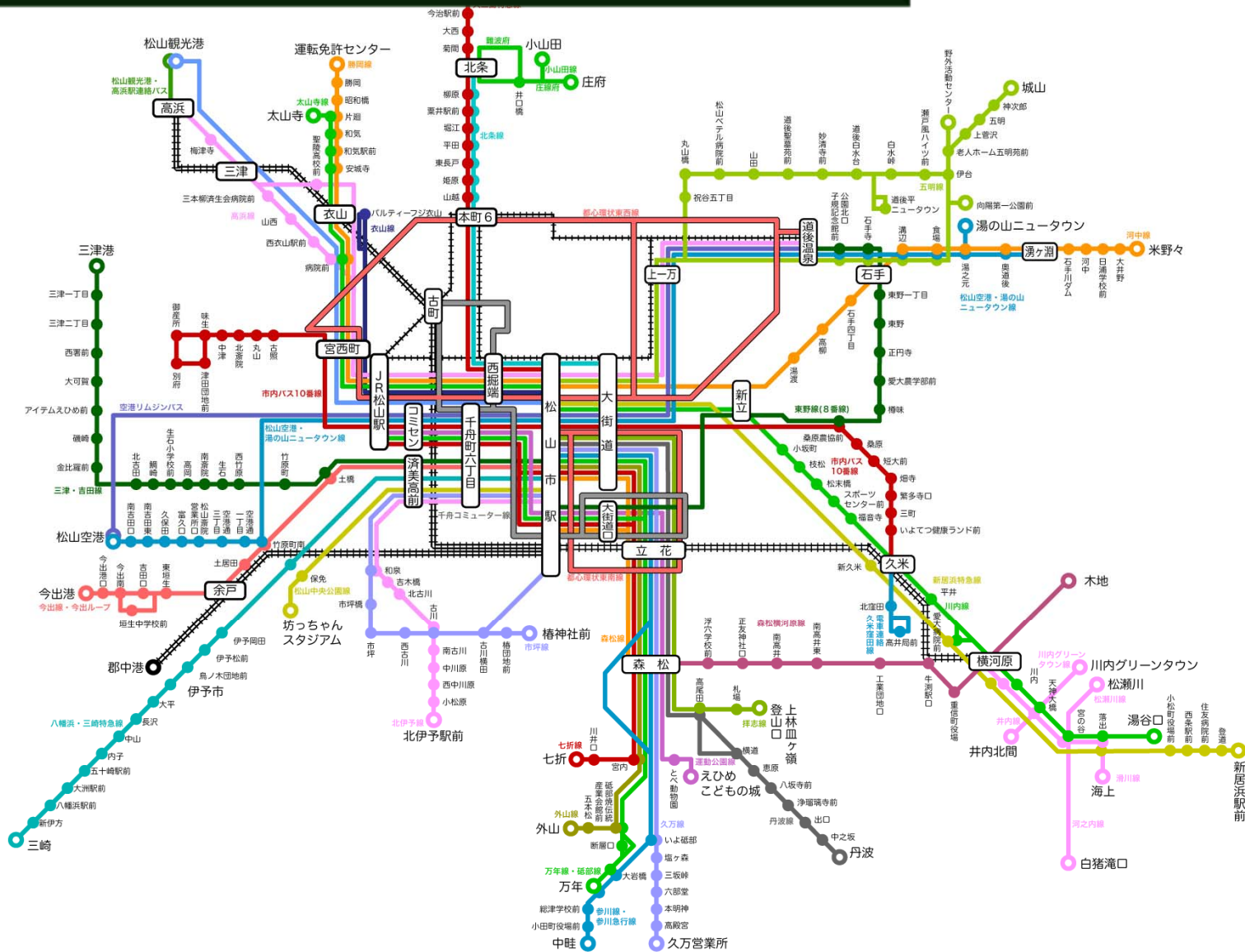
人口 : 513,038人
面積 : 429.03km²
年平均気温 : 16.6℃
年間降水量 : 1,179mm



会社概要(鉄道線・軌道線)



会社概要(バス路線)



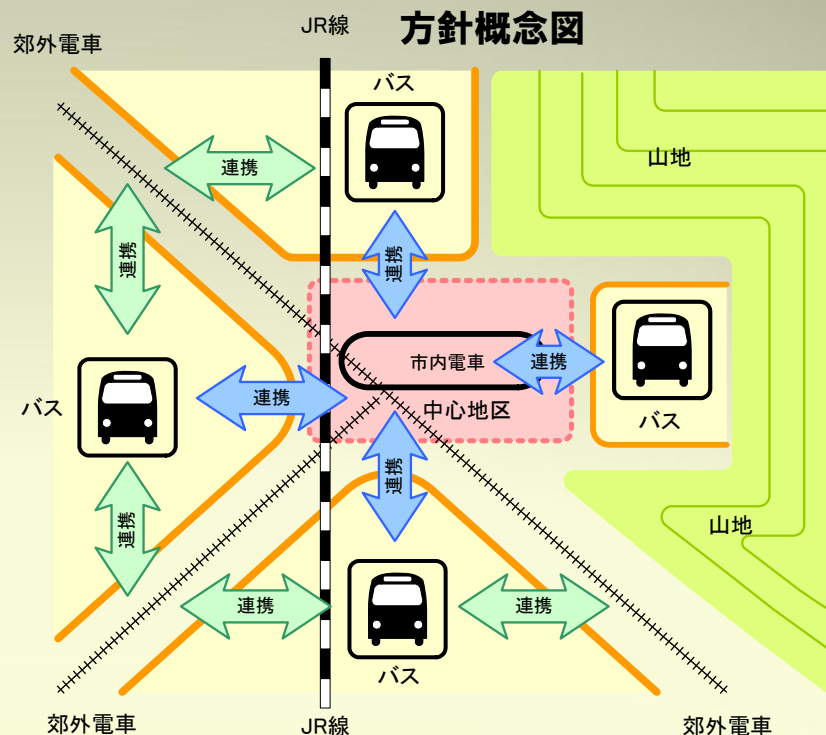
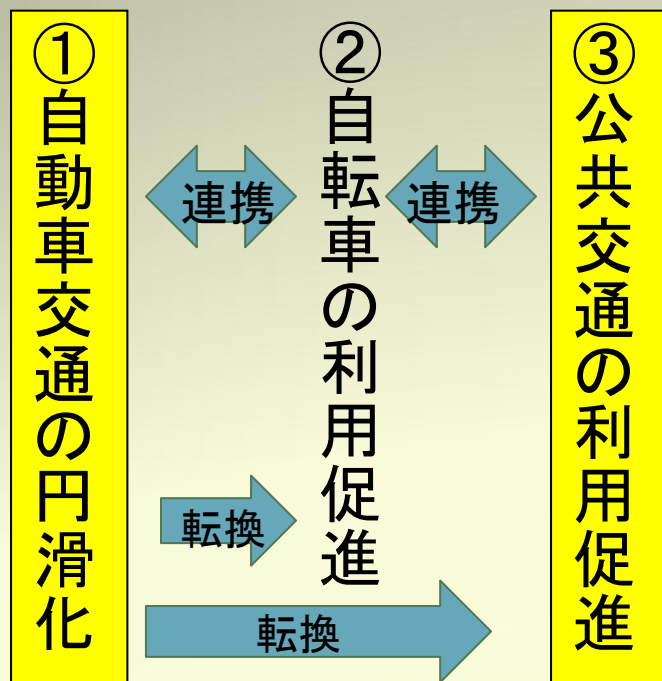
松山市の交通政策

基本理念 「地球にやさしい日本一のまちづくり」

～環境的に持続可能な交通体系の構築～

過度の自動車交通から他の交通手段への転換を促し、バランスのとれた、持続可能な交通体系(マルチモーダル)をめざす。

基本理念を実現するための方針



松山市の交通施策との連携

伊予鉄道

- ・ サービス向上宣言(平成13年～15年)
- ・ 松山市駅前再開発事業(中心市街地活性化)

伊予鉄道

- ・ いきいき交通まちづくり宣言(平成16年～20年)

松山市

- ・ ESTモデル事業(平成17年～19年)

松山市

- ・ オムニバスタウン計画(平成17年～21年)

松山市と連携して各事業を推進

環境的に持続可能な交通 (EST) モデル事業

モデル事業のメニュー例

※赤字は、「松山市オムニバスタウン計画」に位置付けた施策と合致

環境の改善

公共交通機関の利用促進

自動車交通流の円滑化

歩行者・自転車対策

低公害車の導入

普及啓発

通勤交通 マネジメント

従業員のマイ
カー通勤の自
粛等

パークアンド
ライド

LRTの整備・ 鉄道の活性 化等

LRTプロジェクト
の推進

ICカードの導入

交通結節点整
備

バスの活性化

オムニバスタウン
サービス改善
PTPS
バス停改善
バスロケーションシステム
ノンステップバス
共通ICカード

道路整備等

交差点改良等

路上工事の縮減

ボトルネック踏
切の解消

交通規制等

バス専用・優先
レーン

違法駐車対策
の推進

関連の基盤 整備等

歩道、自転車道、
駐輪場等の整備

地域の合意に
基づくトランジ
ットモールの導入

低公害車等 の導入

CNGバスの導入
促進

低公害車両の
優遇

普及啓発 活動

広報活動の実
施

シンポジウム、
イベントの実施
等



電車・バス共通ICカード



バスロケーションシステム



小坂交差点立体交差整備



歩道、自転車道の整備



CNGバス等の低公害車の導入

環境改善目標の設定 (CO2排出削減量等)

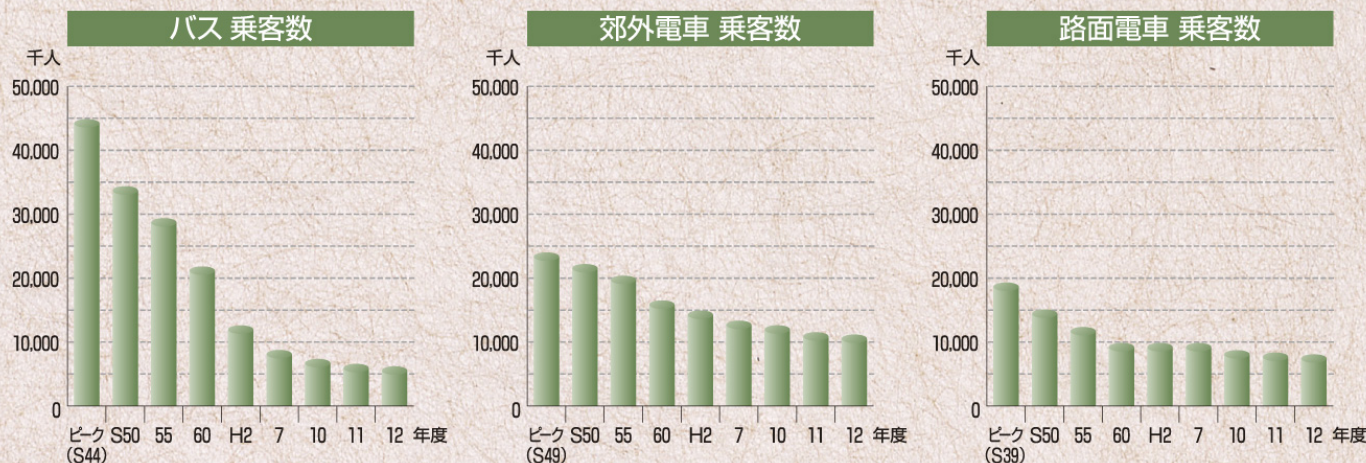
取組主体 (事業者等) の継続的・自立的取組の確保

松山市と伊予鉄道と関係機関の連携により、実施中。

公共交通再生への取り組み

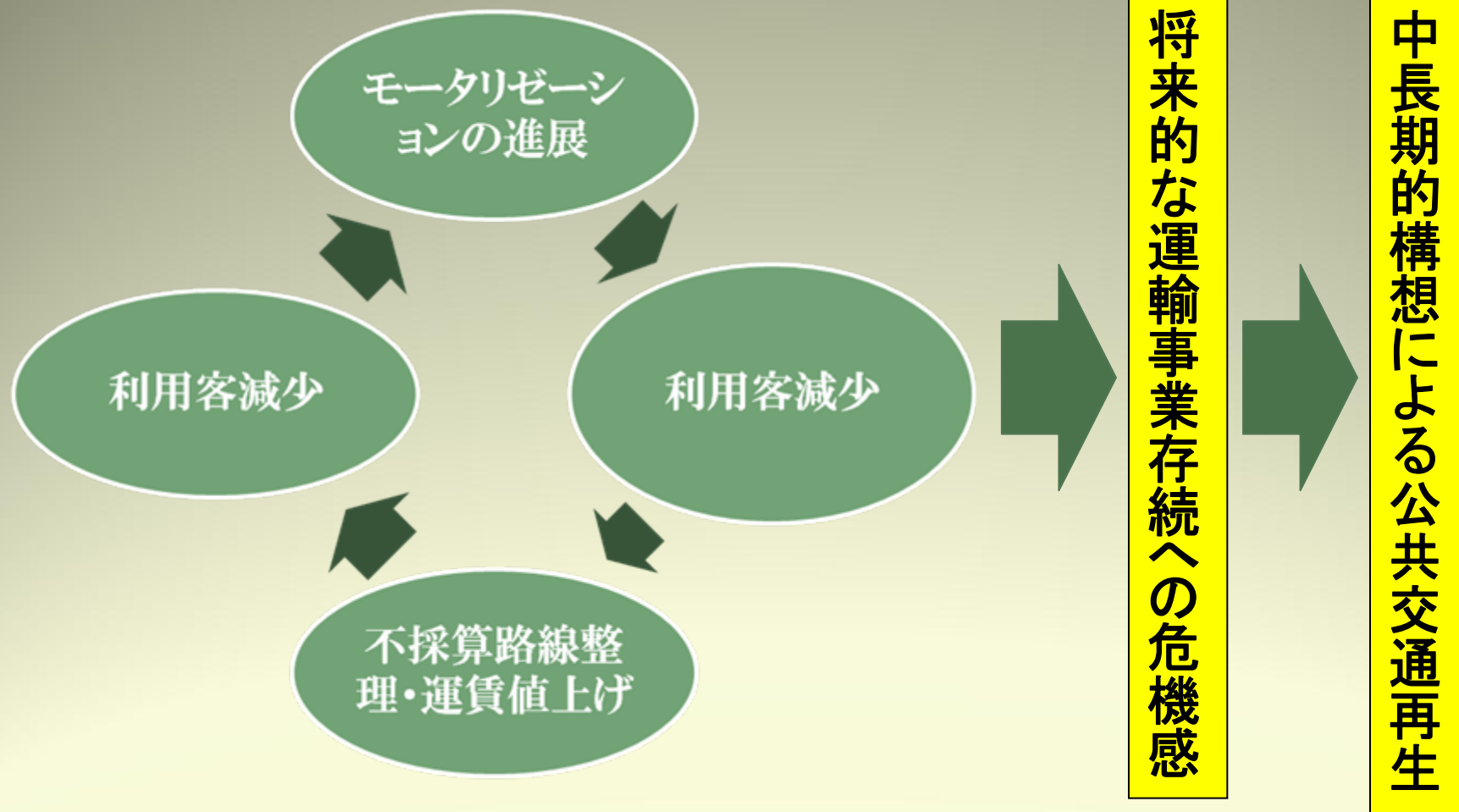
【取り組みの背景】

公共交通の衰退 昭和40年頃→平成12年



都市構造の変化やマイカー中心のライフスタイルへの変化に伴い、
電車・バス離れは止まらない状況にありました。

公共交通再生への取組み



公共交通再生への取り組み

公共交通をもっと利用してもらうには？
お客様のニーズは何か、お客様にとっての利便性とは何か
伊予鉄道はお客様の視点に立って考えました。

バスの乗り降り、
段差が低くなると
いいな

駅や待合所、
バス停などは
禁煙にしてほしいな

運賃が安くなると
いいな

最終時間が
延びるといいな

観光港から
市内に行く直行バスが
あるといいな

1日フリーパス券とか
あるといいな

あと何分で
バスが来るか
わかるといいな

電車・バスで
高島屋へ行ったら、
何かサービスが
あるといいな

高齢者向け
割引定期が
あるといいな

急行バスが
あるといいな

サービス向上宣言

第1弾

- ・最低運賃(150円)最高運賃(600円)に運賃値下げ
- ・路面電車・ループバス共通1Dayチケット
- ・定期券の電車・バス共通利用
- ・環境定期券・シルバー定期券

第2弾

- ・松山市駅完全バリアフリー化
- ・電車・バス最終便延長
- ・お買物時間帯のバス大幅増便
- ・百貨店お帰り切符
- ・電車バス運賃を50円刻みに値下げ

第3弾

- ・日本初の単車超低床軌道式電車(LRT型)導入
- ・GPSバスロケーションシステム導入
- ・急行便(スキップバス)・深夜便(ナイトバス)運行

第4弾

- ・電車連絡ループバス運行(余戸・今出ループ、久米・窪田ループ)
- ・お買物バス運行
- ・高速バス京都線・神戸線運行

第5弾

- ・バス新路線
市坪・はなみずき線運行
- ・バスロケ表示バス停増設
- ・バス(支線)最終便延長・増便
- ・ナイトバス川内線増便

第6弾

- ・電車連絡余戸・今出ループバス増便
- ・新居浜特急線リニューアル
- ・全駅禁煙化
- ・松山観光港リムジンバス運行

サービス向上宣言

具体的な取り組み

〈サービス向上宣言〉

平成13年→平成15年

お客様のニーズに具体的に取り組みました。

待ち時間の イライラ解消!

- バスロケーションシステムの導入
- 携帯電話・パソコンからも発着時間が分かる

健康(増進法) への配慮

- 全駅・全待合所終日禁煙

高齢者・身体障害者 への配慮

- 駅のバリアフリー化を推進
- 低床電車(LRT型)・ノンステップバスの導入
- シルバー定期券発売、(電車・バス全線フリーパス)

バス・電車をもっと使いやすく

- 100円・150円均一ループバスの運行
- 電車連絡ループバス運行
- 郊外電車・バスの最終便の延長
- 週末ナイトバス運行
- スキップバス運行で朝の通勤・通学時間短縮

観光客の期待にこたえて

- 坊っちゃん列車(2両)の運行、及び関連グッズ販売
- 観光港～市内へのリムジンバス運行
- 空港～市内へのリムジンバス増便
- 便利でお得な1Dayチケット発売

いよてつ高島屋との連携

- いよてつ高島屋で3,000円以上お買い上げの方に「お帰り切符」を進呈

環境への配慮

- エコシステムの導入(マイカー利用の削減)
- 坊っちゃん列車の燃料は、環境に優しい低硫黄軽油を使用

運賃の値下げ

- 最高運賃740円→600円に値下げ
- 運賃をわかりやすい50円刻みに

公共交通再生施策の効果

単位＝千人

	H12	H13	H14	H15	H12年-15年比較	
鉄道	10,498	10,340	10,681	10,740	242	2.3%
軌道	7,332	7,400	7,384	7,423	91	1.2%
バス	5,987	6,901	7,827	8,266	2,279	38.1%
合計	23,817	24,641	25,892	26,429	2,612	11.0%

■効果

輸送人員の減少に歯止めがかかり増加へ転じた

●サービス向上宣言(平成12年—15年比較)

運輸事業全体 2,612千人 11.0%増加

バス事業 2,279千人 38.1%増加

公共交通再生施策の効果

平成13年度以降の施策により輸送人員は増加



交通事業者が取り組める施策には限界がある。



行政・市民が進める「まちづくり」と連携した
公共交通の構築

いきいき交通まちづくり宣言



いきいき交通まちづくり宣言

進化する「電車・バス サービス」

平成16年 → 平成20年



市民・行政・事業者の協働、役割分担によりそれぞれの責任を果たす事が、まちづくりを進める上で大切なことです。
伊予鉄道でできることは伊予鉄道で…
行政のまちづくりには積極的に協力し…
地域のみなさまにも、街を訪れた方々にも、
やさしい公共交通をめざします。



いきいき交通まちづくり宣言



ICカードの導入

これ1枚で電車も
バスもタクシーも!



- | | |
|------|-------------------------|
| 便利! | 小銭不要。カードリーダーにタッチするだけ |
| お得! | 電車・バスのお得な割引サービス |
| 優しい! | チャージしてくり返し使えるから環境にも優しい |
| 安全! | 偽造・変造されにくいのでセキュリティ面も安心 |
| 安心! | お客様登録すれば、万一紛失の場合でも再発行OK |



グループへ



- グルメ・ショッピング
- レジャー&リラックス
- サービス

そして地域へ



- 大手コンビニチェーン
- 自動販売機
- 地元スポーツチームとの提携



総合情報システム

電車・バス総合情報システム

電車・バスの車内、拠点駅、公共施設に案内ディスプレイを設置

電車・バスの次発時刻や目的地への到着時間、乗り継ぎ案内

空港・観光港・JR・高速バスなどへのアクセス、ダイヤ案内

坊っちゃん列車案内、ニュース など

バス（路線・高速）



郊外電車



サービス向上

リアルタイム位置情報検知

拠点駅・公共施設
LCD案内



・拠点駅（9主要駅）
・公共施設（11箇所）

郊外電車内・バス車内
LED表示

大手町バス乗換：松山空港行き 12:20

・郊外電車内（50車両）
・バス車内（170車両）

停留所（バスロケ）



・次発バス案内（106箇所）

メインサーバ

携帯電話
インターネット



・次発バス・電車案内
・所要時分案内
・ノンストップバス案内
・目的地までの乗り継ぎ検索案内
・運賃表示
・いよてつニュース

運行情報の可視化

- ・地図上へのリアルタイム位置情報
- ・遅延などの情報も便ごとに具体的表示
- ・実際の運行時分をデータとして蓄積
- ・効率的なダイヤ編成が可能に

管理端末



運行監視画面

交通結節点整備

四国がんセンターの梅本移転に対応し、梅本駅から病院、集客施設を結ぶ新たな路線を新設しました。平成20年度には、三津浜周辺の住宅地、三津浜港・病院等の主要施設を循環するバスの運行を計画しています。



交通結節点整備

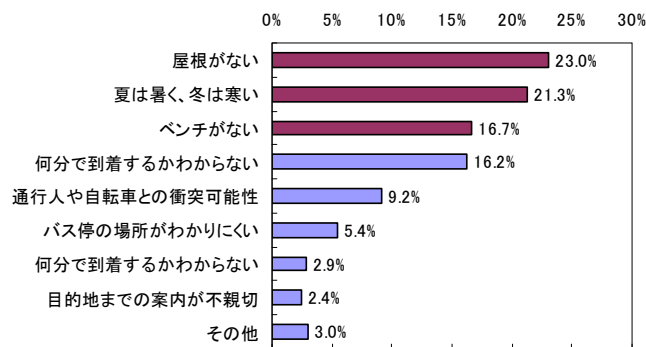


ハイグレードバス停整備

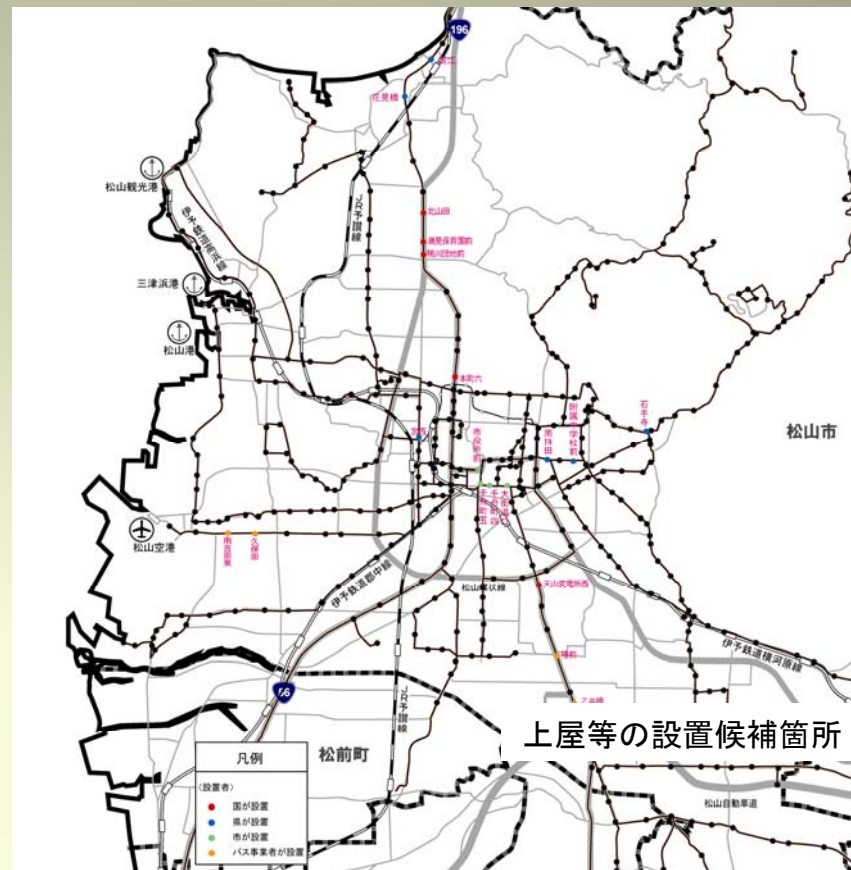
利用者の多いバス停や病院に隣接するバス停を中心に、国・県・市の各道路管理者とバス事業者が協力しながら、上屋やベンチ等の設置を行っています。



ハイグレードバス停(市役所前)



バス停に対する不満点(アンケート調査より)



P&R駐車場・バスターミナル整備

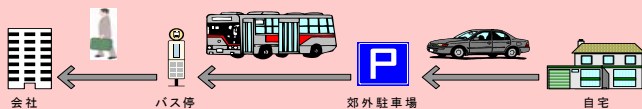
郊外のバス停に駐車場を整備し、そこから中心部まではバスを使用してもらうこと（パーク&バスライドの導入）により自動車交通量を削減します。

従来のマイカー通勤



パークアンドバスライドによる通勤

郊外に設置された駐車場にマイカーを駐車、そこから中心部までバスを利用



パークアンドバスライドのイメージ

平成17年11月
パーク&バスライド用駐車場完成
(北条営業所内に35台分)



パーク&バスライド用駐車場(北条営業所)

パーク&バスライド駐車場及びバスターミナル設置箇所



平成17年7月
大街道バスターミナル完成



公共車両優先システム(PTPS)の導入

■システムの概要

交通管制センター
(PTPS中央装置)

優先制御

車載IDなど

光ビーコン

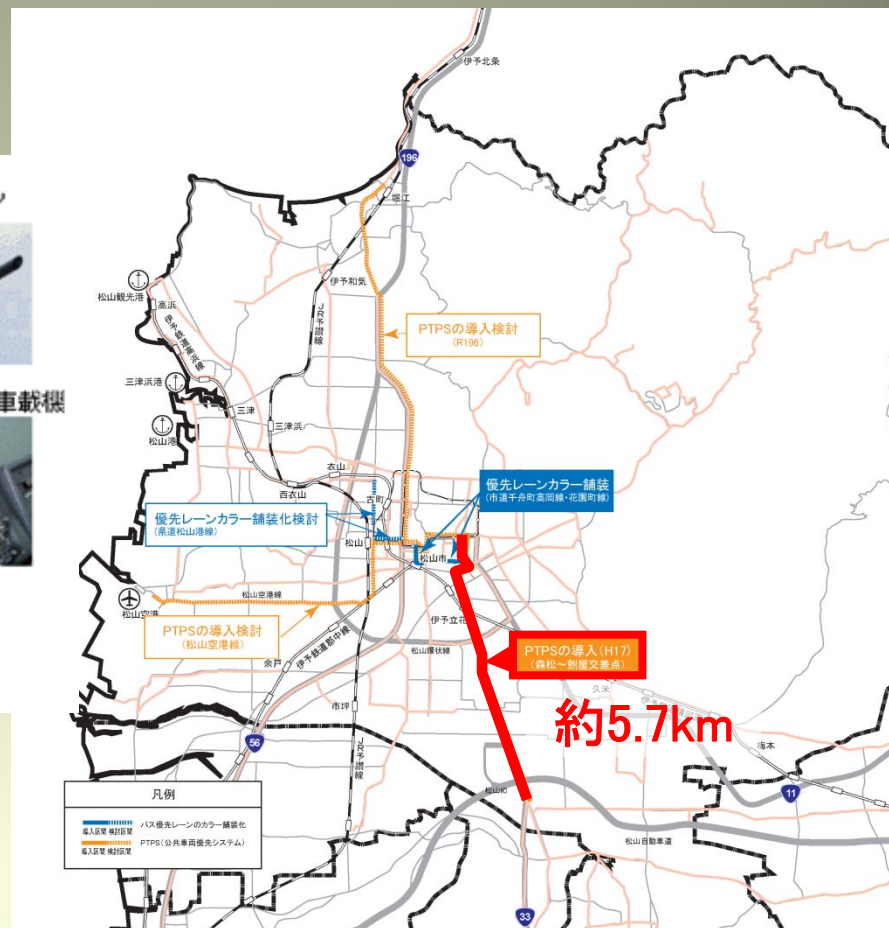
バス(光ビーコン用車載機)

光ビーコン

光ビーコン用車載機

平成18年4月1日から運用開始

市内で最も運行本数の多い国道33号を中心とした区間に導入し、バスの定時性を確保し、所要時間の短縮を目指します。



公共交通利用促進啓発事業

交通まちづくり学習の開催

総合的な学習の時間において、交通まちづくり学習を開催し、将来の利用者である小学生に公共交通に興味をもってもらう。



ICカードを使った
電車・バスの乗り方教室



公共交通の乗り継ぎによる
体験型イベント

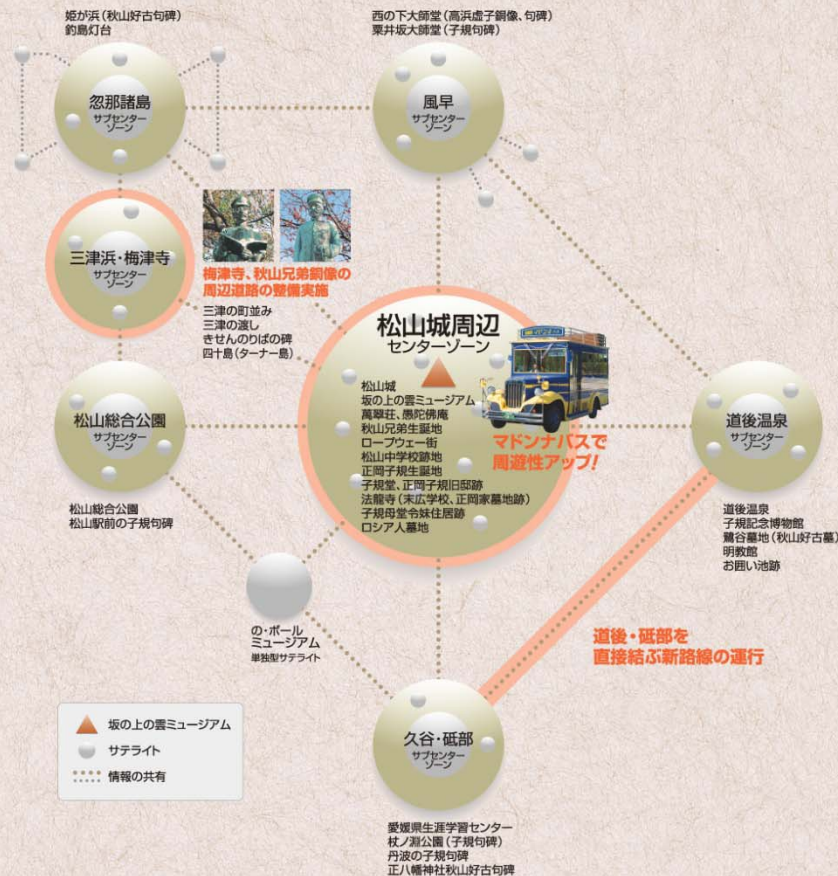
TV、ラジオCM、街頭大型ビジョンによる周知・広報活動やラッピングバスの運行等を実施



街頭大型ビジョンによる情報提供

フィールドミュージアム構想との連携

「坂の上の雲」フィールドミュージアム概念図



今後の課題

